

# 2018(平成30)年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）

地域行政学科・地域環境政策学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)

## 【選択科目：地理 B】

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 入学志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 入学志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答した解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。



## 2018(平成30)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

### 地域行政学科・地域環境政策学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉) 【地理B】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 次の文を読み、下記の問に答えなさい。

① 沿岸の北アフリカと中南アフリカの間には、世界最大の砂漠である ② が広がり、  
② 東側を外来河川であるナイル川が流れている。

この地域では、大気の大循環でいうとアゾレス高気圧が恒常的に支配する亜熱帯高圧帯が広がっている。この地域では、夏はやや北に位置を変え、冬に南下するから、中心部は別にして、北縁部はCs気候であるが、南縁は夏季降水型になり、南側なので、気温が高く、北に比べると乾燥が強く d → e → f へと続いている。② 南縁は「岸辺」の意味で ③ と呼ばれている。③ は ④ や ⑤ などの遊牧が行われている。この地域は降水が不安定で、旱魃が発生しやすく、近年の人口増加と定住化に伴って、砂漠化が進んできた。

問1 ① から ⑤ に適切な語句を記入しなさい。(各2点)

問2 下線aの外来河川について説明しなさい。(3点)

問3 下線bの亜熱帯高圧帯について説明しなさい。(5点)

問4 下線cのCs気候は何という気候か記しなさい。(2点)

問5 d ～ f に入る気候を下の語群から選び、記号で答えなさい。(各1点)

ア. サバナ気候

イ. 熱帯雨林気候

ウ. ステップ気候

エ. 西岸海洋性気候

オ. 温帯湿潤気候

問6 遊牧と移牧のちがいについて説明しなさい。(5点)

問7 砂漠化について説明しなさい。(5点)

Ⅱ 観光と交通・通信に関する文章を読んで以下の問に答えなさい。

世界的にみると、観光活動には地域差があり、観光客の移動は一般に経済的にゆとりのある  
① 間で多い。一方、② の中には、地域経済や住民生活が先進国からの観光客に大きく依存する国もある。観光形態には、ヨーロッパの ③ のように保養地に長期滞在したり、温泉や名所・旧跡などをめぐる周遊観光などがある。近年では、グリーンツーリズムやエコツーリズムなどの観光形態も見られる。日本では、国内需要が伸び悩むなか、訪日観光客が増加している。

近年、地域内の航空交通の拠点となる空港であるハブ空港では、空港使用料ばかりでなく、人の移動や物流が生み出す経済効果が期待されている。また、航空交通網の整備により、人間の行動圏は拡大し、地球上の ④ は急速に縮まった。航空機の大型化により、航空貨物の輸送量が増加している。半導体などの ⑤ や精密機械、まぐろなどの ⑥ 、花卉、貴金属など、軽量で単価が高い物品の多くは、航空機で輸送される。

通信技術の発達や通信網の整備により、情報のやり取りにおける ④ はほとんど消滅し、電子商取引も急速に増えている。このような情報通信ネットワークが世界規模に発展した今日の社会は、⑦ と呼ばれる。しかし、このような社会では課題も多い。情報技術の恩恵を受ける国と情報化から取り残された国との間には、著しい格差が生じる。

問1 空欄 ① ～ ⑦ にあてはまる語を、下記の語群から選択して記号で答えなさい。

(各1点)

【語群】

ア. 高度情報社会

イ. 時間距離

ウ. 生鮮食料品

エ. 先進国

オ. 発展途上国

カ. バカンス

キ. 電子部品

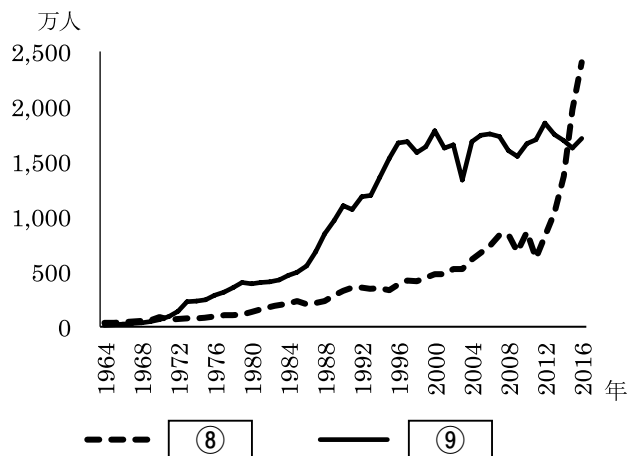


図1 訪日外客数と出国日本人の推移

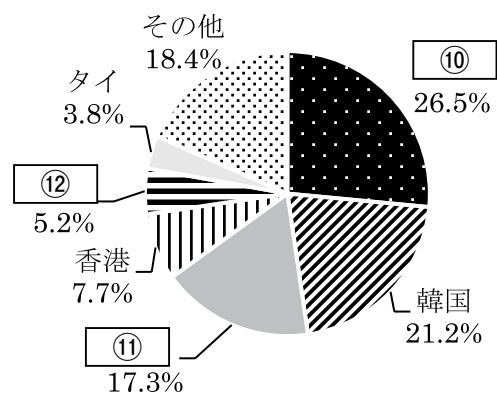


図2 訪日外客数の国・地域別の内訳 (2016年)

問2 図1と図2の空欄 ⑧ ~ ⑫ にあてはまる語を、下記の語群から選択して記号で答えなさい。(各1点)

【語群】

- |            |          |       |
|------------|----------|-------|
| ア. アメリカ合衆国 | イ. 台湾    | ウ. 中国 |
| エ. 出国日本人   | オ. 訪日外客数 |       |

問3 下線 a のグリーンツーリズムとは何かを答えなさい。(3点)

問4 下線 b のエコツーリズムとは何かを答えなさい。(3点)

問5 下線 c のハブ空港について、その特徴とアジアにおけるハブ空港を目指す空港名を3つ答えなさい。(特徴：3点、空港名：各2点)

問6 下線 d の課題について答えなさい。(4点)

問7 下線 e の著しい格差は、何と呼ばれているかを答えなさい。(2点)

Ⅲ 「伊江島」(平成 14 年修正) の地形図を見て、下記の問に答えなさい。



- 問 1 2 万 5000 分の 1 の地形図において、10 m 及び 50 m ごとの等高線は何と呼ばれているか  
答えなさい。(各 2 点)
- 問 2 地形図にある沖合に線上に連なる①の地形は何か。その地形名を答えなさい。(2 点)
- 問 3 地形図にある②の記号は何か。その名称を答えなさい。(2 点)
- 問 4 伊江島の地形の特徴を知るために、A—B の線上の等高線を読み取り、地形断面図を作  
成しなさい。(6 点)
- 問 5 伊江島は、城山(グスク山)など一部の地域を除き、島全体が石灰岩で形成されている。  
島の地質と水文環境の特性を答えなさい。(4 点)
- 問 6 伊江島にある 8 つの集落(川平区・西江前区・西江上区・真謝区・西崎区・東江上区・  
東江前区・阿良区)の立地特性を答えなさい。(5 点)
- 問 7 伊江島の農業的土地利用の特徴について答えなさい。(5 点)
- 問 8 戦後 70 年余が経過しているが、伊江島住民は、これまである社会問題と対峙してきた。  
地形図の中に、それに関わる空間情報が掲載されている。その社会問題を答えなさい。  
(6 点)



